

# マリレ情報よろず屋

平成27年6月発行第33号

第二管区海上保安本部

マリレジャー安全推進室

**お知らせ** マリレよろず屋リニューアル

1人でも多くのマリレジャー愛好者の方にご覧いただくため、スマートフォンで見やすくリニューアルしました。

平成27年4月 船舶事故

機関故障2件、推進器障害1件、乗揚げ1件、その他1件

事事故例（推進器障害・仙台港沖）

プレジャーボートAは、釣り場でパラシュートアンカーを投入した後、船を回頭させようとエンジンを使用したところ、プロペラにアンカーロープを絡ませました。点検口を開きロープを除去しましたが、点検口の閉鎖が不十分だったため、航行再開したところ、点検口から浸水しました。船長は排水困難と判断し、118番通報により救助を要請しました。



## 原因

パラシュートアンカー投入後に船の向きを変えるためエンジンを使用すると、アンカーロープをプロペラに絡ませる可能性があります。パラシュートアンカーを投入する前に予め船首を風上に向け、クラッチを切るか、エンジンを停止しましょう。

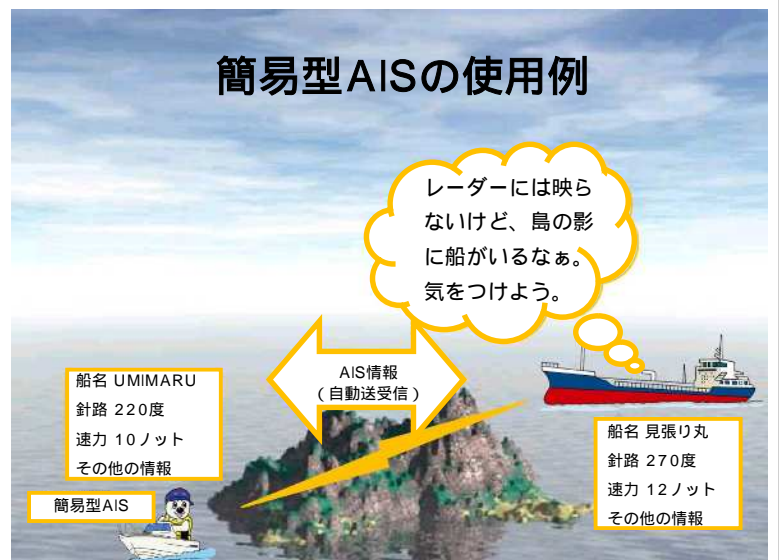


**海の安全情報** 簡易型AISのすすめ

AIS（船舶自動識別装置）は、総トン数が500トン以上の船舶などに設置が義務付けられている航海機器で、船名や位置、針路などの情報を無線により自動的に送受信する機械です。

設置が義務付けられていない船舶用として、「簡易型AIS」（15万円程度）も販売されてます。安全に役立つ機器ですので是非設置を検討してみてください！

## 簡易型AISの使用例



【注意】簡易型AISの利用については、無線従事者資格は必要ありませんが、総務省への無線局免許申請などが必要となります。

事件事例（海中転落・酒田港）

スズキ釣り中、釣り糸が消波ブロックに絡んだことから、これを外そうと同ブロック上に乗り移ったところ、足を踏み外してブロックに挟まり、脱出不能となりました。付近釣り人が119番通報し、レスキュー隊員により救助され、事故者は幸い軽傷ですみました。



原因

消波ブロックは一見安定した足場に見えますが、足を滑らせて転落すれば自力で脱出不能となる事が多い危険な場所です。もし付近に人がおらず、自分で助けを呼ぶことが出来なければ非常に危険な状態となっていました。不用意に消波ブロック上に乗り移らないように気をつけましょう！



自己救命策を確保して  
安全な場所で釣りを楽しもう！



ワンポイント講座 自己救命策って何？

海上保安庁では、大切な命を自分で守るため、そして、一人でも多くの人を救助できるよう、次の3つを基本とする「自己救命策確保」を推進しています。

大切な命！自分で守ろう！



マリレ情報よろず屋  
～バックナンバーはこちら～

MICSスマートフォン用サイト  
(沿岸域情報提供システム)

